

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年10月20日 (2016.10.20)

【公開番号】特開2016-116523(P2016-116523A)

【公開日】平成28年6月30日 (2016.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-039

【出願番号】特願2016-288(P2016-288)

【国際特許分類】

C 1 2 N 5/0775 (2010.01)

A 6 1 K 35/28 (2015.01)

A 6 1 L 27/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/12 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/02 (2006.01)

A 6 1 P 13/10 (2006.01)

A 6 1 P 15/02 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 5/0775

A 6 1 K 35/28

A 6 1 L 27/00 Q

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/12

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/02

A 6 1 P 13/10

A 6 1 P 15/02

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 27/16

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月30日 (2016.8.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被験体における癭を治療するための薬剤の製造における、脂肪組織由来間質幹細胞を含む組成物の使用であって、前記脂肪組織由来間質幹細胞が治療の対象となる被験体に対して同種異系である、使用。

【請求項 2】

前記組成物に含まれる脂肪組織由来間質幹細胞の少なくとも50%が、CD9、CD10、CD13、CD29、CD44、CD49A、CD51、CD54、CD55、CD58、CD59、CD90およびCD105マーカーを発現するものである、請求項1に記載の使用。

【請求項3】

前記組成物に含まれる脂肪組織由来間質幹細胞の5%未満が、CD11b、CD14、CD15、CD16、CD31、CD34、CD45、CD49f、CD102、CD104、CD106および/またはCD133マーカーを発現するものである、請求項2に記載の使用。

【請求項4】

前記組成物に含まれる脂肪組織由来間質幹細胞の濃度が少なくとも $10 \times 10^6$ 細胞/mLである、請求項2に記載の使用。

【請求項5】

前記組成物が接着剤をさらに含んでなる、請求項2に記載の使用。

【請求項6】

前記脂肪組織由来間質幹細胞が、c-Kit、ビメンチンおよびCD90マーカーを発現し、CD4、第VII因子、 $\alpha$ -アクチン、デスミン、S-100およびケラチンマーカーを発現しないものである、請求項2に記載の使用。

【請求項7】

前記脂肪組織由来間質幹細胞が、CD9、CD10、CD13、CD29、CD44、CD49A、CD51、CD54、CD55、CD58、CD59、CD90およびCD105マーカーを発現し、CD11b、CD14、CD15、CD16、CD31、CD34、CD45、CD49f、CD102、CD104、CD106および/またはCD133マーカーを発現しないものである、請求項2に記載の使用。